

# 磯松 5月号

## 学校だより

生活二題： 明るく元気なあいさつをしよう

時間を守り、機敏な行動をしよう

### 阜月

校長 柏木 博之

「目には青葉山ほととぎす初鯉」



ホトトギス

江戸時代の俳人山口素堂の句です。もうすぐ6月になりますが、5月といえば、私はこの句を思い出します。特に「山ほととぎす」のところが入っています。ホトトギスは渡り鳥です。冬はアジア大陸の暖かいところで過ごします。5月になると日本に渡ってきます。春、日本に渡ってくる鳥は、3月や4月にくる種類が多いです。では、なぜホトトギスは5月に渡ってくるのでしょうか。それは、まずエサの問題があります。ホトトギスのえさは幼虫、特に毛虫です。3月ではまだ毛虫がいません。さらに、子育ての問題があります。ホトトギスは托卵といって、ウグイスなどの巣に卵を一個産みつけて、ウグイスの卵を一個くわえ出します。ウグイスの卵よりホトトギスの卵のほうが早く孵ってヒナになり、他の卵を巣の外に捨てて、仮親のウグイスに育ててもらいます。ウグイスが巣に卵を産むのが5月なのです。ホトトギスがなぜ托卵するようになったのかはまだ解明されていません。ホトトギスはこのように他の鳥と違った方法で子孫を残し、本能にしたがって行動をして、命をつないできました。5月は自然界では、新しい命が生まれ育まれる季節です。命のつながりを感じられる月です。硫黄島では、今年も5月13日にホトトギスが鳴き始めました。外にいっぱい出て、命の息吹を感じてください。

私たち人間も命のつながりの連続です。この世にいる全員がお母さんから生まれたことは紛れもない事実です。科学が発達している現在でも、試験管の中で人間の子供が育つことはできません。このことは、約七百万年前人類の祖先がチンパンジーの祖先と分かれたときから変わりません。今、自分を産んでくれた人、育ててくれている人へどのような感情を持っていますか。5月は、命をつなげてくれた母親に感謝する日があります。第二日曜日の母の日ですね。実はもう一日あります。5月5日「こどもの日」です。「こどもの日」は1948年(昭和23年)に祝日になりました。祝日を決める法律「国民の祝日に関する法律」では、「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかる」日となっていますが、文はさらに「とともに、母に感謝する日」と続いています。もうとっくに過ぎましたが、母親に感謝し続けてください。

求めるだけでなく自分から感謝を周りの人に与えてください。与えた分いつか返ってきます。命のつながりと同じように感謝もつなげましょう。

## 避難訓練(津波を想定して)

22日(水)に津波を想定した避難訓練を実施しました。校舎内から校庭へ素早く集合したり、避難場所へロープを活用したりしながら整然と移動したりすることができました。

今年は15m級の津波の被害を想定して、冒険ランドへの避難の訓練をしました。

消防団より講師として安永瞳さんと長濱義人さんに来ていただき、地震や津波の際に留意すべき事や心構えなどについて具体的に御指導いただきました。万一の際の避難方法など、大切なことを学びました。



## JRC登録式・海岸清掃

17日(金)にJRC登録式と海岸清掃を実施しました。JRCでは、「健康・安全」、「奉仕」、「国際理解・親善」の3つを実践目標として掲げていますが、今年度もこの目標のもと、子ども達には様々な場で自主的に活動してほしいと願っています。

登録式後、恒例の海岸清掃を実施しました。子どもたちは一生懸命ごみを拾い、トラック2台分のごみが集まりました。今年度もJRCの精神を受け継ぎ、思いやりの心をもって様々な活動に取り組んでまいります。

硫黄島の海岸にはアカウミガメが上陸し、そこでタマゴを産みます。育った海ガメは海岸に帰ってきます。そんな故郷の海をずっと大切にしたいです。



## ジャンベの音が鳴り出した

三島っ子のジャンベ活動が始まりました。中学生は「夏の祭典」金賞受賞を目指します。初めて楽器に触る子もいます。楽しみながら一生懸命練習を重ねていってほしいです。練習の度にチームワークもより育っていくことでしょう。ジャンベの音は校区のみなさんの元気の源です。



## テニス部健闘

中学テニス部が鹿児島県中学校春季ソフトテニス大会(個人戦の部:鹿児島市の東開コート)に出場しました。4月28日(日)が女子、5月4日(土)が男子の試合日でした。テニス部が掲げた合宿テーマは「己に負けず・己を鍛える」でした。女子は鹿屋中学校、男子は緑丘中学校(鹿児島市)と対戦しました。思い切ったスマッシュ、諦めないプレーが随所に見られました。



あせらず  
落ち着いて  
力まずに  
サーブを打ってね



## 春の一日遠足

8日(水)に、春の一日遠足がありました。今年も恒例のカレーづくりを東温泉で行いました。学校での下ごしらえの後、約2キロの道のりを小学一年生から中学3年生まで参加者全員が歩ききました。天候に恵まれ、暑い日だったため、午後は冒険ランドに移動してレクリエーションを楽しみました。



## 芋の苗植え

13日(月)に「芋(コガネセンガン)の苗植え」をしました。苗はテニス合宿の際、見学に行った小正醸造から譲り受けたものです。子どもたちは竹筒で丁寧に穴を開けて芋の苗を植えました。大きく成長して、おいしい芋が育つようにとこれから、草取りなどの手入れをがんばっていきます。11月に収穫をします。

